

水辺フィットネス協会

mizube fitness association

設立 平成31年3月28日
理事長 門谷 千秋 HARU





工業都市・北九州市

美しい砂浜の海岸が22
市。夏本番を迎えにぎ
わわ海水浴場の一つ、福
間海岸で約40年間、ウイ
ンドサーフィンの大会を
無事開催してきた。
「これまでのノウハウを
継承し、すべての世代
が水辺で楽しめる活動
を提供したい」。海の環
境を守る意識を高め、次
代につなげようと、当
一般社団法人「水辺フイ
ットネス協会」をスター
トさせた。

水辺フィットネス協会代表理事
門谷 千秋さん(59)＝福津市

まれ。活発な少女、当
時は決してきれいと言え
なかった自宅近くの海を
遊び場にして育った。10
代後半に知人にウインド
サーフィンの魅力を知
った。その後、結婚を機
に福津に移り、マリンス
ポーツクラブを始めた。
玄界灘の良好な風に乗
まれた福間海岸はウイ
ンドサーフィンにうって
ついていた。県内外から
選手や家族を呼び込み「地
元を元気に」と大会を始
めた「海のイベントは安
全が第一」を徹底し、日
ごろから海岸清掃に熱心
なことも信頼され、出場
者も増えた。今年5月の
40回記念大会は九州を
中心に全国から400



漂着物を使った白作のアート作品の前に
水辺の楽しさを語る門谷さん

「安全第一」徹底 催し多彩に
人近い選手や家族が訪
れる。長く海に囲まれ、最近
に「海は危険」と網が子
どもたちを海から遠ざ
けた。

「水辺をすりながら風
や光を感じて遊ぶ気持ち
よさを味わってほしい。
次世代の子も私たちにつ
ながるような活動が続け
たい」と意気込む。
【前田敏郎】

海を守って楽しみ次世代へ

け、遊泳機会が減ったこ
とだ。
数年前、福岡市の川で
清掃活動に参加し、川の
汚れが海の汚れにつなが
ると実感、水辺を清掃す
る団体を設立した。「フ
ットネス協会」は、こ
うした思いで、全国の
水辺を王宮に、自分の
ビジネスとは一線を画
し、水辺を守り、楽し
む活動を広げたいと考
えてつづけた。

フィットネスとあって
も、活動は健康作りやタ
イエットだけではない。
シア世代には足腰への
負担が少ない海中運動や
交流と話題所づくりの海
う。



©テレQ

2019年4月17日放送

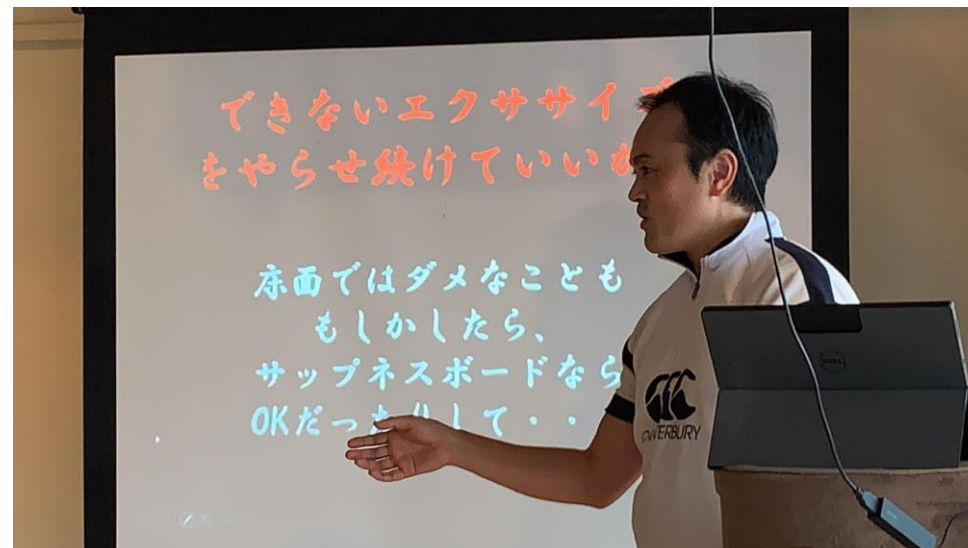


一般社団法人水辺フィットネス協会の活動内容

(1) 水辺でのイベント企画・運営・コンサルティング



(2) 水辺でのフィットネス指導を出来るインストラクターの育成・派遣



(3) 水辺でのイベントに使用する用具の販売及びレンタル



サップポロコート



サップポロボード



きれいな水辺でフィットネス



(4) 環境保全 ビーチクリーン

水辺のゴミ拾いの輪を広げよう！



大会に参加する選手やそのご家族、
ギャラリーの方々や同じ海岸で集う皆さんへ、
少しでもビーチクリーン活動に手を貸してください。



海洋プラスチック問題について

マイクロプラスチックの作り方



マイクロプラスチックとは、劣化することによって小さくなったプラスチックのかけらの海洋ゴミのことです。

海に流されたビニール袋や砂浜に打ち上げられたペットボトルなどが、紫外線や熱によって劣化し、やがて小さなプラスチック片になります。

このマイクロプラスチックが海の生物に悪影響を及ぼしていることが環境問題となっています。

マイクロプラスチックの大きさは5mm以下と非常に小さいため、一度海に流されてしまうと回収するのは困難です。

中には目に見えないほど小さい粒子になったマイクロプラスチックもあり、プランクトンにまで影響を与えてしまいます。



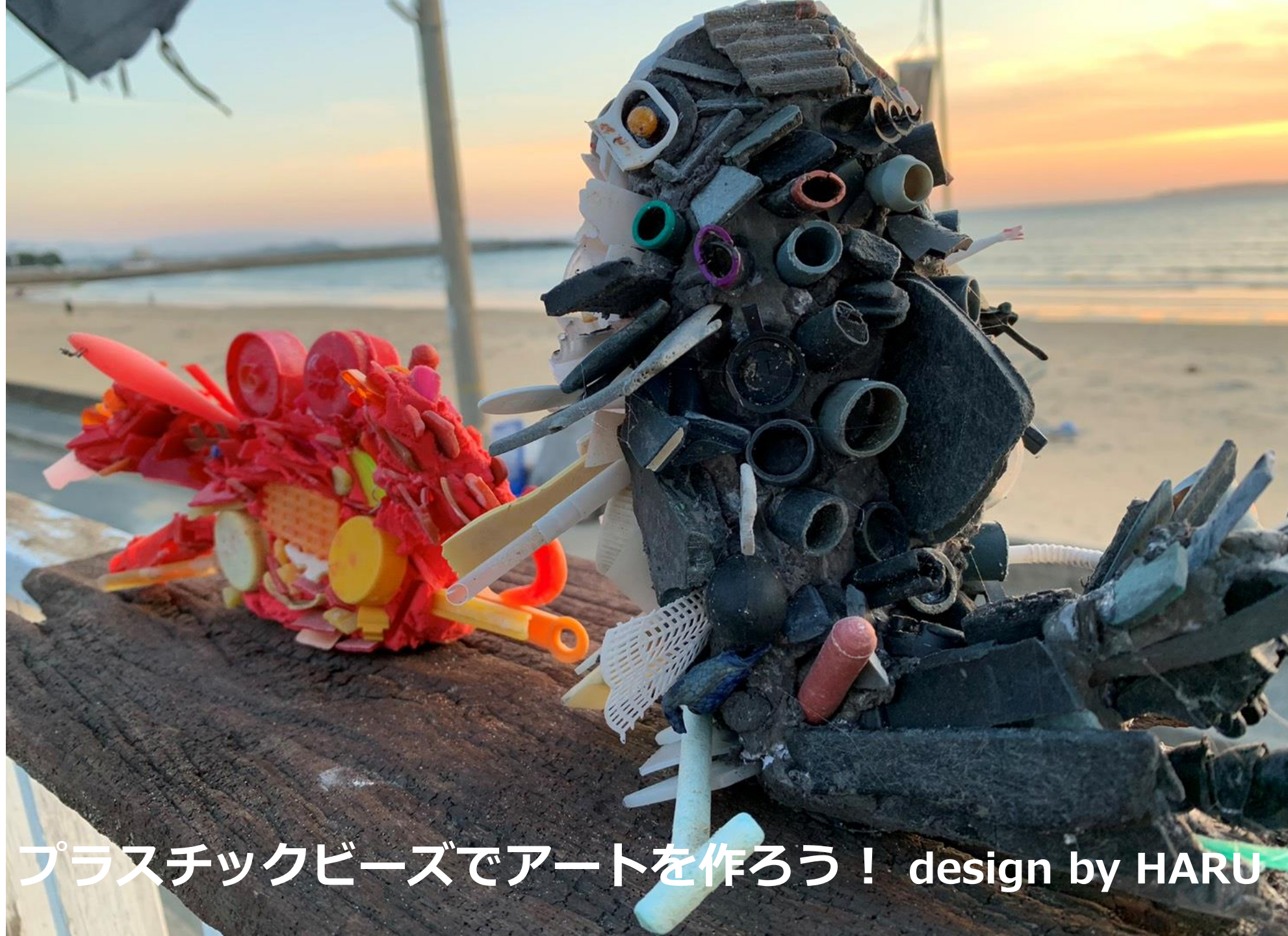
プラスチックビーズでアートを作ろう！

FOR
KIDS



プラスチックビーズでアートを作ろう！ ^{FOR} Kids





プラスチックビーズでアートを作ろう！ design by HARU



プラスチックビーズでアートを作ろう！ design by HARU



プラスチックビーズでアートを作ろう！ design by HARU



口にプラスチックビーズを入れてください design by HARU



流木アート design by HARU